

台風の発生と進路

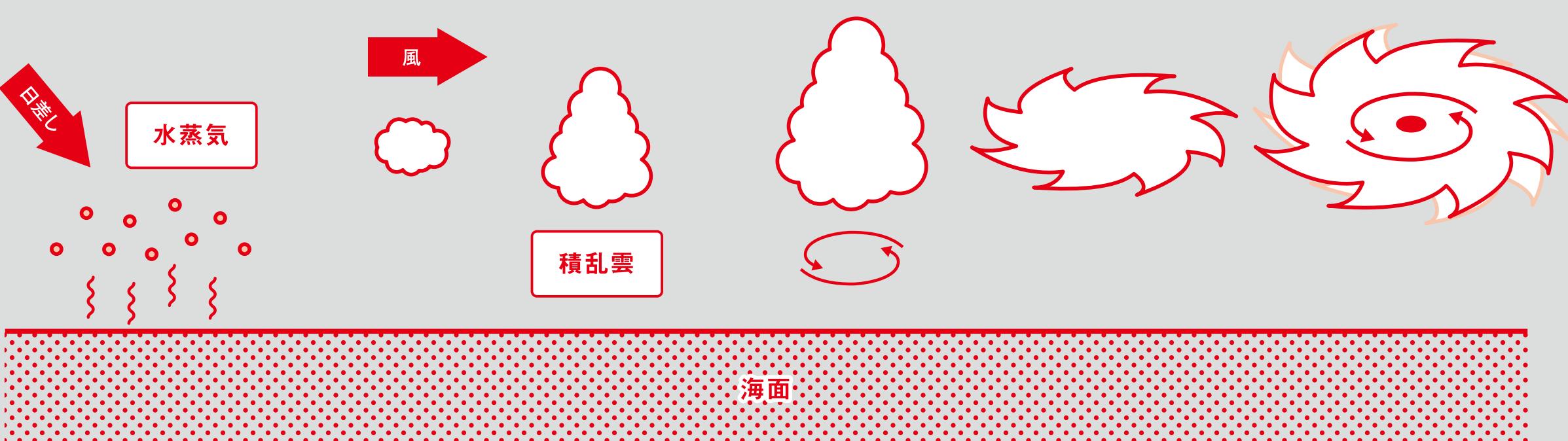
Typhoon Occurrence and Paths



熱帯で発生した低気圧を「熱帯低気圧」という。北西太平洋または南シナ海の熱帯低気圧は、発達して、最大風速が秒速約17m以上になると「台風」となる。台風では、大雨や暴風、高潮などに警戒する必要があるが、地震などの突発的な自然現象と異なり、気象庁の予報などから予測できるため、事前の対策が可能である。

台風が発生するしくみ

- 1 台風は、低緯度の海が日差しによって温められた海水面で発生する。
- 2 上昇気流が発生し、海水面近くの湿った空気が上空へ持ち上げられることで、積乱雲ができる。
- 3 積乱雲が集まって巨大化し、回転を始める。
- 4 さらに巨大化し、回転も速くなる。
- 5 最盛期には、中心付近に雲のない「眼」ができる。



9月の平均的な台風の進路

